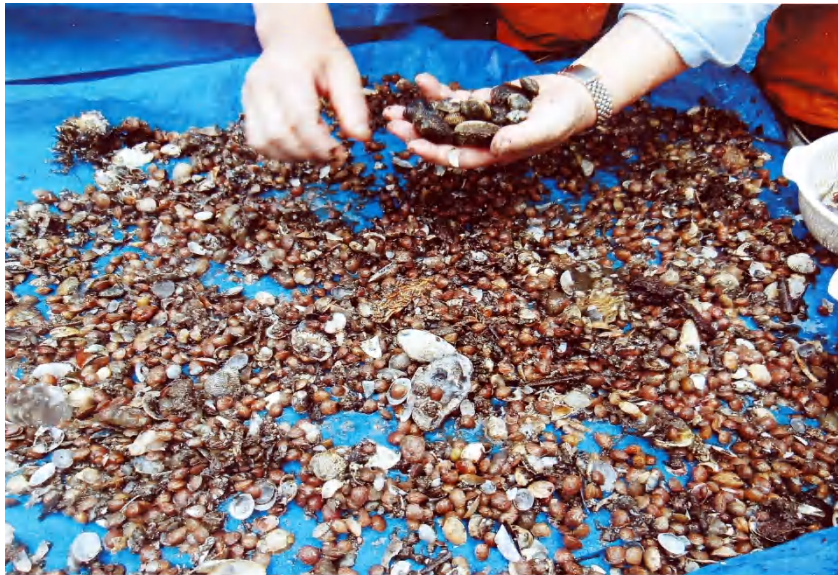


トリガイ *Fulvia mutica* (Reeve)

(目八) 鳥介



トリガイの稚貝



茶色の貝はトリガイの稚貝 (貝桁調査)

ザルガイ科 殻長 8cm。 殻は薄質で丸みがあり良く膨らむ。殻表は黄白色であるが幼貝の時は淡紅色の矢絰模様があり美しい (写真上右)。分布は陸奥湾以南。

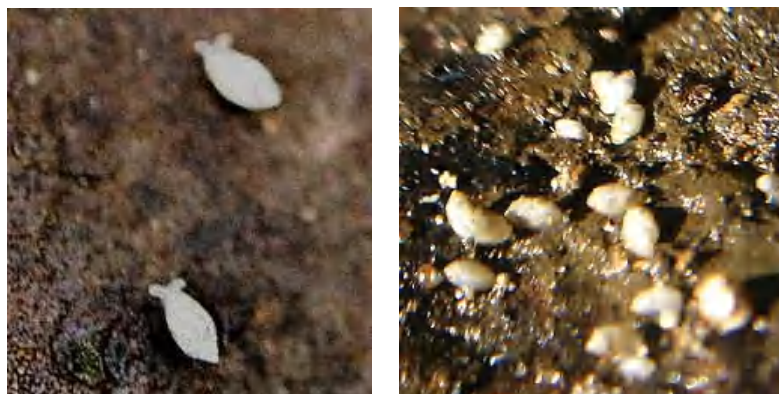
産卵期は春と秋の2回、1年で殻長5cm、2年で9cmに成長する。水深10~20mの泥地に生息するが、本種の生息域は夏場を中心に貧酸素状態となり、生残が困難である。

本種は時に大発生する貝であり、この場合は夏場に大量斃死し、水底質を極度に悪化させる (無酸素層の出現)。そのため、当協会では、5・6月にトリガイ調査を実施、大発生が見られた場合は、漁業者に漁獲を奨励する体制をとっている。

トリガイの足は黒紫色で「くの字」状に長く折れ曲がって殻に収まっている、これで海

底を跳躍することができる。和名の由来は、①足が鳥のくちばしのような形をしている。②足が烏帽子に似ている。③味が鶏肉に似ているためなど。市場では、足の部分を開いて湯引きしたものが売られており、殻付きのものはほとんど見られない。

### ナギサノシタタリ *Microtaralia alba* (Gassies)



京浜運河 (青野良平 左：生態 2002年3月 右：転石下 2004年7月)

オカミミガイ科 殻は微(5mm)。卵円形。殻は光沢の有る半透明白色。  
分布は北海道南部以南。

### ナミガイ *Panopea japonica* A.Adams (目八) 波貝

